



# しばた議会だより



いそげ、急げ、負けるな  
肩に感じるかわいい重さ

秋の一日、「世代間交流スポーツの集い」が行われました

## CONTENTS

第3回定例会 ●決算審査	4
●ここがズバリ聞きたい(一般質問)	10
常任委員会活動レポート	18
あなたの一言	20

平成14年度に使ったお金を審査・認定

# 一般会計歳出総額 114億6千万円



「菊の祭典」町民参加コーナーにて

平成15年9月定例会は9月5日に招集され、9月18日までの14日間の会期で開かれました。この定例会では、平成14年度一般会計及び各種特別会計歳入歳出決算の認定が求められ、決算審査特別委員会を設置して慎重に審査し、すべて原案どおり認定しました。この他に町長から提出されました2件の人事案件、平成15年度各種会計補正予算など、11議案を審議、特に鷺沼排水路改修関係の減額に議論が集中しましたが、いずれも同意、可決しました。また意見書5件を採択し、陳情1件が議会に報告されました。

議員発議  
可決（全員賛成）

議員報酬削減

（改正内容）

平成15年10月からの議員報酬月額を、一律5千円減額改正するものです。

（提案理由）

長引く経済不況下、柴田町の財政や町民生活は大変厳しい状況にあります。

これらに鑑み、議員自らが議員報酬の減額を行うため、議会の議員の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正するものです。

## 第4回臨時会

### 落札率

一般競争入札 76・11%

指名競争入札 96・40%

8月1日に臨時会が開催されました。下水道工事の入札に関して質疑が集中しました。

**質疑** 今回の予定価格に対し、一般競争入札との差が20%あり、一般競争入札を進めるべきだ。

**答弁** 宮城県では大方の自治体が地元企業育成のために、指名競争入札を施行しており、本町もそうでした。しかし、財政を考えると順次一般競争入札の方向に切り替える時だと考えます。

**質疑** 最低制限価格は撤廃すべきだ。

**答弁** ダンピング防止と手抜き工事防止のためであり、まだ本町では低入札価格調査委員会までの人材が育っていない。技術の向上に努めます。

## 人事案件

### 教育委員会委員の再任に同意



田中正人さん（西船迫3丁目）  
教育委員1期の経験を生かし、柴田町教育行政に尽力いたします。

### 監査委員の再任に同意



武者武敏さん（船岡東3丁目）  
情報公開の時代に対応した監査を実施し、指導、改善に努めて参ります。

ご活躍を期待いたします。

# 総括質疑

## 問 徴税の一層の強化を

太田研光議員 平成14年度の各種会計は年度中に新町長が就任、予算執行されたものであることを認識の上、質問します。

- (1) 公債費比率は平成11年度が16・7割だったものが、平成14年度は16・6割と若干はその比率の減少を見せた。今後財政の運営をどのような方針で進められますか。
- (2) 収入未済額、町税、

国保税等の収入率の低下している徴税の強化についてお伺いします。

- (3) 歳出決算の不用額、事務的・管理的経費に多額の不用額が生じている。是正を検討されたい。
- (4) 主要施策は着実に実施されていますが、今後の町営住宅の整備方針と併せて二本杉住宅建替えについてお伺いをします。

## 答 滞納者に当り納税の促進

滝口町長 (1) 公債費、

一般財源に占める公債費比率は、平成13年度18・3割と過去最悪の数値を示しており、平成14年度に16・6割と若干の改善はされていますが、警戒エリアを脱した訳ではなく、一層町債発行の抑制と財政健全化を図らなければ

- (2) 未納額については、税務課職員一丸となって滞納者と電話や面談を行って納税の促進を図っております。また、滞納処理のため2市7町「滞納整理組合」の設立を図ります。
- (3) 歳出決算の不用額、

事務事業を精査する中で、厳しい予算査定を行います。

- (4) 主要施策の施行、主な事業は順調に進捗して

おります。二本杉住宅8号棟は10月末完成しますが、今後の事業は国の補助事業と関連もあり、検討します。



## 問 3町合併、町長の調整力で完成を

杉本五郎議員 決算審査は3町合併を視野にとすべきを、ここに来て殊更に議員の身分や、庁舎の位置など意図的に意見の対立をあり、合併の破談を望むかの様な動きもある。町長の強い調整力に期待し、質問する。

- (1) 昨年の町長選に、町民は何を期待し、何を求める事を願ったと思うか。
- (2) 「まちづくり委員会」の各位は精一杯の努力をされた。今後どうする。
- (3) 町長・三役・職員報酬・給料等の節減などに努力されたが、実質単年度収支額では3年連続のタケノコ生活となった。
- (4) 滞納整理は「善良なる町民には慈悲の眼」を「悪質な滞納者には鬼の顔」で強制徴収を。

## 答 3町合併は、住民の夢や願いを叶える事

滝口町長 (1) 権力の座において、普通感覚や願いとズレ、人の意見や住民の声に耳をかさず、語るべき言葉を無くした政治の再生です。

- (2) 合併は痛みや犠牲を伴う課題の解決、住民の夢や願いを政治に反映させ、信頼を取り戻す事です。
- (3) 各委員は熱心に議論し、期待どおりの活動だった。今後はさらに運営に検討を加え住民と行政の協働のまちづくりをします。
- (4) 財政指数等の改善傾向は、人件費の削減や町債償還の先送り等によるもの。財政健全化の策定を急いでおります。
- (4) 滞納には毅然と対応し、「滞納整理組合」の設立を目指します。予算編成に当っては、事務事業を精査し、補正予算は真に止むを得ないものだけにします。

あなたの

# 税金は有効に使われたのか

## 決算審査特別委員会

9月11日に平成14年度決算審査特別委員会を開会し、一般会計と特別会計及び水道事業会計について審査を行い17日に閉会しました。質疑の内容を一部紹介します。

### 歳入

#### 借金のピークは15年度

**質疑** 債務負担行為を含めた公債費のピークは平成15年度。町長は常に公債費のピークは平成16年度と言っているが、債務負担行為を含めないで話しているの統一してほしい。

**答弁** 地方債と債務負担行為の合計額は、平成15年度が34億7千23万円で最大ピークを迎えます。平成16年度は30億26万円で、平成15年度と比べて4億6千997万円減少します。借金のピークは平成15年度ということですので今後統一していきたい。

#### 債務負担行為の考え方は

**質疑** 債務負担行為は隠れ借金と言われるが、柴田町は額が多い。債務負担行為に対する考え方は、簡単に言えば月賦です。テレビを買う場合一度に払うのが難しいので月賦で払うという考え方は。地方自治法第214条で決まっており予算の一部を構成するものです。

**質疑** 公債費に債務負担行為を含めると、柴田町は警戒エリアということなので、今後は可能な限り使わないで頂きたい。

**答弁** 財政を圧迫する最大要因には間違いありません。今後は経費の節減、事業等の十分な精査を行い、債務負担を極力少なくするよう考えています。

#### 西船迫の町有地売却の経過は

**質疑** 不動産売却収入が当初予算で約4億6千万円計上、補正で約4億3千万円の減額をしている。西船迫の農協隣の土地だと思いが、収入減をどこでカバーしたのか。

**答弁** 平成14・15年度当初の土地売却の交渉経過は、平成14年12月議会では財政調整基金、一般財源の補正減を行いました。平成14年度はJAとの話し合いが金額で駄目になり、その後内定したが、予算編成時に議会からストップがかかり交渉に至らなかったものです。

**質疑** その土地の帳簿価格はいくらか。

**答弁** 時価額5億5千万円、利息額1億4千200万円、帳簿価格は6億9千200万円です。

#### 町営住宅使用料の未納増加

**質疑** 町営住宅の使用料、毎年未収金が増加するのは未納の常連者がいるのではないかと、悪質な滞納者と、生活に追われて納められない善意の滞納者がいると思いが、どの程度になっているのか。

**答弁** 収入未済額が増加傾向にあり大変憂慮しています。徴収については職員一丸となって努力しており、休日や夜間徴収も行い、本人と面談することを中心としています。不納欠損は、行方不明の方、亡くなった方、高齢で独り暮らしの方等いろいろな事情があります。



完成した北船岡町営住宅



# 歳出

## 団体への補助金の交付は適切か

**質疑** 監査の結果、団体に対する補助金等の交付が、町の財政の規模とその団体の活動状況に照らして不適切なものがないか。補助金を一律カットしていないか。外部的な背景や圧力により補助していないか。

**答弁** 町単独補助金すべでの見直しを行うべきである。補助金を上回る多額の繰越金のある団体が多数あり、予算編成時に十分検討すること。早期に事務処理を行うこと。20割カットの数が多いが、一律ではありません。

## 羽山荘の利用状況は

**質疑** 羽山荘の利用状況は、年々減っています。老朽化もあり、今後の見通しは。

**答弁** 羽山荘については、高齢者の方々の休養と憩いの場ということでサークル活動に利用されています。しかし施設は老朽化しております。利用者数は、今横ばいの状況にあります。運営につ

いては、高齢者の方々の休養と憩いの場ということでサークル活動に利用されています。しかし施設は老朽化しております。利用者数は、今横ばいの状況にあります。運営につ

いては、高齢者の方々の休養と憩いの場ということでサークル活動に利用されています。しかし施設は老朽化しております。利用者数は、今横ばいの状況にあります。運営につ

## 船岡保育所とむつみ学園の建設

**質疑** 船岡保育所とむつみ学園の建設について、平成14年度はどのような準備をしたのか。

**答弁** 船岡保育所とむつみ学園の建設については、財政当局と協議を進めております。平成16年度中に、財政的に見通しがつきましたら、平成17年度に実施設計、また建設準備に入りたい。



ずんだづくりに喜ぶ船小1年生

## シルバー・ナーサリーのあり方は

**質疑** シルバー・ナーサリーは「羽山荘」の老朽化した狭い場所を借りているが、独立した一軒家を借りて、家庭的な要素を加味したらどうか。

**答弁** シルバー・ナーサリーは痴呆性の高齢者をデイサービスという形で

を借りて行ったほうがいいのではないかと意見もありますが、痴呆性高齢者のサービス提供受け入れがデイサービスセンターで可能となってきたので、これから協議しますが、デイサービスセンターの方への移行を考えております。

## 離婚後、すぐ保育所に子供を預けられるのか

**質疑** 婚姻4組に対して1組の割合で離婚と言われているが、町内でも急激に離婚の割合が増えています。離婚した若い母親が実家に頼らないで乳児と幼児を育てていこうとした場合、仕事を見つけてる前に、保育所に子供を預けられるか。

**答弁** 離婚が増えているということで例えばゼロ歳児がいらっしゃる方、すぐ引き受けができないかということですが、当然保育所もいろいろ入所について待機されている方もあります。ですからその状況によって無理の場合、暫時民間の託児所などを紹介しております。



## もみのき園の運営

**質疑** 園の運営については「手をつなぐ親の会」に委託していますが、社会福祉協議会に委託すべきではないか、という声もありませんか。

**答弁** もみのき園について

て、親の会の状況にもよりますが、受託については今後どうしたらいいのかという話があります。今検討しており、社会福祉協議会を含めて考えながら対処します。

## ごみの発生状況

**質疑** 可燃物の総排出量は若干減っていますが、可燃物の中に入っている資源物の割合は。

**答弁** 可燃物の中に、大体70割ほどは再利用できるごみが入っております。

そのうち大体30割から40割が紙資源。それから現在プラスチックにつきま

しては、きちつとした分別をするべきなんですけど、まだそこに至っていないのが現状です。

## 老人の基本健康診査

**質疑** 老人の基本健康診査で、Aランク（異常を認めず）が過去3年間で3割も減った原因は何か。

**答弁** 「異常認めず」が減ったのは、「要観察」「要指導」に移行していること

で、大変ゆゆし

きことです。三大生活習慣病の増加が本町においても読み取れます。予備軍に対してはドクターとも連携をとりながら、食事相談や予防教室を開いています。

## 町営墓地の需要は

**質疑** 町営墓地は現在いくら申し込みがあり、また町全体として墓地の需要がどのくらいあるのか。

**答弁** 平成14年度、7区画に対して52名の応募が

ありました。墓地の需要はあると認識しています。今後はお寺さんの状況等を踏まえながら、町営墓地の対策に取り組みます。

## 新幹線の振動

**質疑** 町内の成田・葉坂・入間田と新幹線が走っていますが、その振動がかなり激しい。環境基準を達成していますか。

**答弁** 新幹線関係の振動・騒音の問題ですが、これは県で毎回調査しており

ます。調査結果は、基準をオーバーしているという判断が出ています。これにつきましては県とJRが話し合っているとのことですが、どの方向で解決を図っていくかを確認いたします。

## ゆずが丘の土砂埋め立て

**質疑** ゆずが丘の第2期工事に土砂埋め立てをしていますが、当初30cmぐ

らいの土盛りと聞いたのですが、10数mの高さで盛られ土圧で周辺に迷惑

がかかっているが。

**答弁** あの土量について

は農業委員会としても心配していることで、2年以上も警戒しております。委員会としてもその開発当時の業者と何度か話し合いをして、一部を取り除き運ぶという方向に進めております。



葉坂地区を走る新幹線



## 職員削減で嘱託・臨時職員は

**質疑** 職員削減は嘱託職員、臨時職員にも及ぶべきだと思うが、その実態はどうなっているか。

**答弁** 社会教育関係では代行員を除き清掃員で週1日でも午前か午後の半

日勤務で週2回としている。給食センターでは2名の嘱託、19名の臨時職員だが業務の性格上、臨時職員に頼らざるを得ない面がある。

## 将来の医療費抑制策は

**質疑** 団塊の世代が高齢者に仲間入りをした時の医療費増加を抑えるための予防策はどのように考えているか。

**答弁** 今までは早期発見早期治療だったが、健康

の増進で病気にならない体を自らつくる一次予防を重視する方向へ進んでいる。町民ウォーキング大会を計画したのもその趣旨である。

## 育英資金の貸与

**質疑** 平成14年度の育英資金の貸与状況は。

**答弁** 申込者14名に対し6名（大学生4名、高校

生2名）に貸与しています。貸与に当っては推薦基準と選考基準に基づいて適正に行っています。

## 山崎山の遊歩道の整備

**質疑** 山崎山の遊歩道の整備が本年ストップしているが、今後いつ再開するのか。

**答弁** 平成14年度は舗装

を若干したが、館山まで延ばす計画はありません。財政を考えた上で様子を見たい。

## 要保護児童生徒の就学援助

**質疑** 要保護児童生徒に対する就学援助は、生活保護を受けている家庭に給食費や学用品費を援助

することか。  
**答弁** 準要保護、要保護世帯に対し給食費を教育委員会が負担している。

## 直営の応急処理事業

**質疑** 道路等の応急処理に常時何名で対応しているのか。

**答弁** 土木関係6名、住宅関係1名、緊急の場合

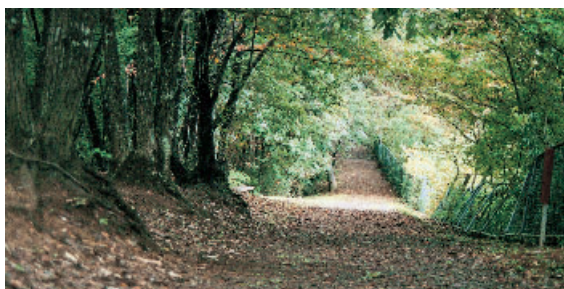
は共同で対応するため7名、さらに嘱託2名、合計9名体制です。住民の方からの要望、苦情に対しやれるものは速やかに対応しています。

## 国民健康保険税の滞納処理は

**質疑** 国民健康保険税の滞納者は決まっている人が多いのではないかと簡単に徴収不能の処理をしていないか。

**答弁** 滞納者は低所得者に多く、催促して納めてもらっても1千円とか2

千円程度である。差し押さえる財産もない。現在、過年度分で849名おり、滞納者は大体決まっている。徴収不能処理対象者は、所在不明や生活困窮者等です。



手軽に自然を感じる山崎山遊歩道

# 西住鷺沼排水改修基本設計 1000万円削減

## ● 補正予算 一般会計 1億2千903万円増額可決 ●

### 一般会計

今回の補正は、人件費をはじめ事業費の一部を補正するものです。

財源については地方特例交付金、国・県支出金、繰越金などを充て1億2千903万円の増額補正です。補正で目を引くのは歳入として見込んだ土地売却収入が見込めないため、当初予算で計上された一部事業が繰り延べされたこととです。

で、特に支援費制度、農村総合整備モデル事業、町道整備事業、都市計画街路事業などと、財政調整基金への積立並びに老人保健特別会計などへの繰入金への補正が計上されました。また、債務負担行為、地方債の追加、変更が行われました。

事業の主なもの  
は民生費、  
土木費、  
教育費等



改修が望まれる鷺沼排水路

### 国民健康保険事業特別会計

今回の補正は前年度からの決算による繰越金、国・県支出金及び基金交付金の交付額の変更決定によるものです。

歳入は1億1千385万6

千円となり、歳出は平成14年度の療養給付費負担金確定による返還金、納付額の確定した介護納付金及び保険給付費等の補正が計上されました。

### 老人保健特別会計

今回の補正は平成14年度の事業実績の精算によるものです。

歳入は前年度の決算による繰越金及び一般会計繰入金8千520万2千円の

増額補正となり、歳出は前年度の国・県負担金の実績確定による返還金、精算による一般会計への繰り戻し、一般管理費の補正が計上されました。

### 公共下水道事業特別会計

今回の補正の歳入は一般会計繰入金金の減額補正と、繰越金の増額補正、公共下水道事業債の補正です。

歳出は人件費の減額補

正、污水管修理費の修繕料、工事請負費の増額補正と流域下水道費の受益者負担金の補正がされました。

### 介護保険特別会計

今回の補正は平成14年度介護保険特別会計決算による歳計剰余金の繰り越し、介護給付費の追加交付などに伴う予算措置であり、歳入については繰越金4千413万9千円、介護給付費国庫負担金過年度分547万8千円、介護給付費交付金過年度分785万3千円などで5千776万

8千円の増額補正、歳出については介護給付費準備金積立4千955万6千円、国庫支出金返還金52万4千円、一般会計繰出金745万7千円などで、合計5千776万8千円の増額補正がされました。

### 人事案件

人権擁護委員の推薦に同意

桂川クメさん  
(船岡東4丁目)



完成間近の山田沢 PC タンク



# 補正予算に対する質疑

**質疑** 歳入不足の理由、事業繰り延べなど広報した等に掲載する責任があると思うが。

**答弁** 財政の厳しさにについては住民に説明していかねばなりません。

**質疑** 固定資産税の低工法減免分が増額になっており、駆け込みと感じる。厳しい審査をする必要があると思うが。

**答弁** 職員が現場調査して確認してきています。

**質疑** ごみ収集委託料が減らされている。

**答弁** 平ボディー車による瓶の回収を予算化したのが、2市7町で同時に進めるべきだとのことで見送り、減額しました。

**質疑** 新栄通線の用地買収はどうかっているのか。  
**答弁** 価格が決定したい契約をします。

**質疑** 鷺沼排水路の改修基本調査設計委託料が削られているが。

**答弁** 土地の売却等を進めて歳入の確保に努めながら、改めて検討したい。



議論された西船迫の町有地

## 反対討論

我妻弘國議員

今回の9月補正予算を考えると、町予算が大変厳しいのを理解することが出来ます。

ただ、我々議員は町政を考える時に町民の安心・安全を第一に考える必要があります。西住地区には62戸、柴田町の人口の5%、2千人の方が住ん

でいます。今回鷺沼排水路改修基本設計委託料が削られました。この設計書がないことには改修建設は進まないものであります。西住地区の住民は水害におびえながら生活しなければならぬのであります。

以上の観点から今回の補正予算には反対するものであります。

## 賛成討論

杉本五郎議員

私は補正予算の原案賛成の立場で討論に参加いたします。

今回の補正は15年度の本予算を本議会で議決しながら、そのすぐ後の全員協議会で土地の売払いにストップをかけられたのを受け、町長は議会との関係を大事にする立場から涙を飲んで土地の売払いを思い止まり、その穴埋めのためのものです。

## 意見書

**犯罪防止のための治安対策の強化を求める意見書**

**要旨** 治安維持は国民にとって最大の社会福祉であることから政府は治安の回復を目指し諸対策を速やかに実施するよう要望する。

**高額療養費の返還(償還)制度の改善を求める意見書**

**要旨** 患者の窓口負担の簡易化を図るとともに、医療と介護に係る一部負担の合計額についても高額療養費制度を設けるべきである。

**道路整備を強力に進めるための意見書**

**要旨** 真に豊かな国民生活の基盤を確立するためには道路網の整備が不可欠であり、特段の配慮がなされるよう強く要望する。

**千島・日本海溝沿い地震防災対策を求める意見書**

**要旨** 千島・日本海溝沿い地震防災対策の推進に関する特別措置法を早期に制定し、財政上の措置を講じて地震防災上必要な施設を整備すること。

**異常気象による農作物被害対策に関する緊急意見書**

**要旨** 天災融資法の発動、激甚災害の指定、融資枠の確保、貸付限度額の引き上げ等を含む10項目に及ぶ措置を講じられるよう緊急に要望します。





太田研光 議員

## Q 少年犯罪は防げるか

### A 地域をあげて犯罪防止



将来を担う中学生

**問** 長崎市内で起きた幼児誘拐殺人事件は、我々に数多くの反省や教訓を残した。補導された生徒は、市内の立体駐車場に幼児を連れ出し、屋上から幼児を突き落として殺害したとされている。文部科学省は、学校の生徒指導で心の教育を呼びかけて来た。町は中学校の生徒に心の教育をどのような観点に立って実施していますか。長崎事件に関連して実施した事項があればお伺いします。町

内にも大型店舗ができ、油断したら幼児の誘拐が起きないとも限らない。これらの防犯対策は、町としてどう考えてますか。また、中学校保護者の会の話し合いは。

**答** 滝口町長 教育委員会や関係機関のなすべきことや、生徒指導対策会議の運用など、今後も根気良く続け、少年犯罪防止に努めてまいります。幼児誘拐事件の防止は、子どもが知らない人について行かないとか一人

遊びに行かない、誰かにつれて行かれそうになったら「助けて」と大きな声で叫ぶ、そういう防犯知識を普段から家庭で身に付けておくのが大事です。また、町として防犯実動隊による防犯パトロールに努めておりますが、誘拐事件の未然防止には不自然な子ども連れに対して声をかけるなど、地域社会全体で防犯活動に努める必要があると思います。

あなたにかわごと

町政を問う

# ここが聞きたい

ズバリ



ここに掲載しました一般質問は、制限された文字数以内で質問した議員自身が、タイトル、質問文章、答弁文章をまとめています。

Q

## 町民の身近な要望の実現を

A

限られた予算の中で努力します



舟山 彰 議員



加藤克明 議員

問

都市計画街路の整備は一部のみと整備に大きな格差があります。街づくりの要は住民の最も必要な生活道路であり、町の顔、玄関と言っても過言ではありません。市街地と市街地外との格差が



問

(1) 歩行者や自転車利用者にとって段差があったり鉄板が敷いてあったりして、まだまだ危険な所が多い。至急改善が必要ではないか。

(2) 清住2号公園は4つの遊具をはずし、新規は1つも無い。財政難だからこそ遊具の整備に計画性を持たせるべきでないか。また、新栄地区の住民から3つの公園予定地を早く公園にしてほしいとの強い要望がある。町長はどう思われるか。

問

(3) 犬のフンの被害がひどい。またごみに関する苦情もまだ多い。飲食店ビル問題なども改善されていない。町としてもっと強く指導監督すべきではないか。

答 滝口町長 (1) 通行に支障をきたしている所は現地を確認し、改善したいと思います。(2) 遊具等の再整備については、利用者の要望、利用頻度の予測、公園愛護協力会の要望等を検討してまいります。新しい

Q

## 東船岡地区の新栄通線整備はいつになるのか

A

3町合併による特例債の可能性を見据えて対応

あり、この先の3町合併に不安を抱く声が聞かれますので質問します。(1) 現在進めている新栄通線の進捗と今後の見通しについて。また、第二大橋の開通時期との関係は。(2) 未整備区間の事業採択の見直しは。また、財源は。(3) その他の都市計画道路の整備と年次計画は。また、計画の見直しは考えておりますか。

答

滝口町長

(1) 事業費29億4千600万円に対し37・7%の進捗になります。家屋移転に多くの時間を要するので、第二大橋完成が17年度としておりますから新栄通線は1年から2年遅れると考えております。

(2) 補助事業で採択を受けるためには、区画整理等の手法や後年度交付税措置のある合併特例債も考えられますが、建設計

画との兼ね合いも踏まえ検討事項と考えます。(3) 新栄通線延長が重要と考えられておりますが、合併を行った際に、新市として都市計画法に基づきマスタープラン作りを早急に実施すべきと考えております。



全線開通が待たれる新栄通線



事故の多い農免道路(入間田地区)



百々喜明 議員

## Q 農免道路の安全性は大丈夫か

### A 標識の設置は道路管理者の責任

**問** 不況による企業の収入減から従業員を取り巻く生活環境は大変厳しい現実であります。この厳しい経済環境の中で得た貴重な生活費財源であっても、町民としてしっかりと納税義務を果たしてお



加藤徳廣 議員

## Q 町民の納税努力を理解の上、温かい対応を

### A 町民と共に効率的効果的行政運営

ります。やつと納めた貴重な税金でございます。このように貴重な税金をどのような心境で使用され、町民の付託に答えようとしておられますか、お伺い致します。町の事業において完成

の事業において完成

す。さらに行財政改革を実施し無理・無駄のない財政運営を。さらに町民の血税を無駄にせず、一層の見直しを行います。また、職員の意識改革と資質の向上に努めてまいります。

**問** 農免道も開通して便利になり、喜んでいますが、しかし、この道路も船岡県道へ出るのが楽なだけで、梶木北部地域の人達は街の中心部(梶木)へ出るのには、あまり便利さも感じないのが現実です。前にも梶木北部地域の生活道の早期完工をお願いしてきました。そこで改めてお伺い致します。

(2) 農免道路の安全性は大丈夫か。農免道路関係の事故は今まで何件くらい起きていますか。  
(3) 四日市場北11号線と県道巨理村田線へアクセスする道路計画はあるのでしょうか。

**答** 滝口町長 (1) 梶木北部地域の生活道は、各集落間が農免道路でつながりました。入間田20号線は今年度農免道路まで接続され、その先は、引き続き継続されます。

(1) 梶木北部地域の生活道(入間田20号線を含む)の整備計画はどのようになっているのですか。

富沢地区と葉坂地区の幹線道路は財源を確保して整備を図っていきます。

(2) 警察で確認しているのは3件です。道路標識については、一部設置されている所もあるが、未設置分については県と町が協議しながら設置に向けて努力していきます。

(3) 四日市場へのアクセスはルートとして難しいものがあり、残念ながら計画を立てるまでは至っていないのが現状です。

**答** 滝口町長 私は就任以来、町の運営を町民と共に効率的、効果的にするよう心がけてまいりました。また、町民への挨拶はもとより、電話対応にも所属、氏名を名乗り、町民から親しまれる役所を目指した意識改革を進めております。

さて、この不況を職員は安閑と傍観せず、町民の立場や負担を知ろう一丸となり、我が身に置き換え対応してまいりま



毎日職員が交替で立つ総合案内

## Q 槻木地区の将来は



星 吉郎 議員

## A バランスの取れたまちづくりを目指して



待たれる道路計画

**問** この1年間、町長は地域を回り、町全体を見て町政を肌で感じたと思います。町長は、まちづくり委員会を設置し、様々な議論を重ね、さらに、調査研究をしていると思います。しかし、限られた財源で既存の事業の執行にも危ぶまれる状況の中、槻木地区の町づくりをどのようにプランニングしていくようとしているのか。

**答** この先3町合併が実現された時、槻木地区をどのように繁栄させていくとしているのかお伺い致します。

**答** 滝口町長 槻木地域の伝統ある祭や行事を大切に継承することにより、交流を生み出し地域を活性化して行きます。特に交通安全確保のため、畑中踏切拡幅工事委託、また、槻木地区への特別養護老人ホームの整備を具

に要望している所です。また、3町合併協議会で、ビジョンとなる将来構想で多極分散型の都市構造を確認しており、私としては、人口の集積と地域の歴史・文化を考慮すれば、大河原、村田、船岡、槻木の4極構造を基本とした都市作りと、道路ネットワークの構築に意を強く持ち、槻木住民の意見を伺います。



杉本五郎 議員

## Q どうする財政の健全化

## A 利益誘導・おねだり型民主主義からの決別

**問** (1) 私は先に、この不況時に十年一日のごとく『攻めだ、攻めだ』とだけで財政は大丈夫かと質問したが、当時の町長は「無い袖も振るのが政治」と言っていた。この事をどう分析されるか。

(2) また、使うあてもないのに「土地を購入しては不良資産とし、売却しては財政損失を招く」と言われても、今となっては「損して得をとる」しはなく、例えば買値の半額でしか売れなくとも、

思い切って売却すべき土地もあるのではないかと。(3) 今後も財政状況の好転が望めなければ、歳出を切り詰めるしかなく、事務・事業の見直しが必要でないか。

**答** 滝口町長 (1) 財政がなぜこうなったかの分析は大変重要です。一つには将来の財政運営の見込みや判断の甘さで、大型公共事業を拡大してきた事。二つ目には公共事業で地域が活性化すると幻想で、陳情による利益誘導・おねだり型民主主義にあつたと思います。今こそ収入に見合う所まで歳出を削る事が大切と考えます。

(2) 土地については駐車



秋の収穫風景

場等の賃貸や、利用のあてのないものについては売却していく方向で進めたいと思います。

(3) 財政健全化のため、不要不急の事業を見直し、歳出の縮減に努めます。



加茂紀代子 議員

**問**

大きな被害を起こした宮城県連続地震は、まだ余震が続いています。地震災害には、備えが大切です。そこで、町の防災体制、生活環境の整備について伺います。

(1) 保育所、小中学校等の耐震診断、耐力度テストは実施されたか。

(2) 災害が起きたときは避難所の確保が重要視されます。地域防災計画の中で示された避難所の定期点検、耐力度調査はされているか。

(3) ライフラインの整備と災害復旧は防災計画に取り入れられているか。  
(4) 緊急事態に対応する出遅れが、災害を拡大すると言われます。町のプロジェクトは万全か。

**Q**

悔いのない柴田の将来を創るために

**A**

いざという時に、対応できるように努める



**答** 滝口町長

(1) 昭和56年以前建設された校舎等は、耐震診断、耐震改修が設置者の努力義務とされています。4校が該当しましたが、すでに耐震診断は実施しました。児童施設も安全確保のため、徹底して考えていきます。  
(2) 宮城県沖地震は高い確率で予想されています。避難所の見直し、新しい建物を新たな避難所と指定等々を検討し、日常の点検も配慮します。  
(3) 関係機関との連携を一層強化し、災害時のライフラインの確保には万全を尽くします。  
(4) 数時間の初動体制の充実強化を、今後の訓練や防災意識啓蒙の重点項目に取り入れます。



白内恵美子 議員

**Q**

議員の在任特例 財政への影響は

**問**

(1) 3町合併については「議員の在任特例に要する4億円は、30億円の特例債から見たら微々たるもの。議会で合併を否決されたら困るので、2年の在任は認めるべきだ」という意見もあります。しかし、財政危機克服のために合併すべきと説明しながら、「4億円かけても議員の在任を」というのは筋が通りません。合併特例法の主旨や、在任特例の適用が今後の財

**A**

モデル団体試算で 約4億3千万円の増



政に与える影響についてお伺いします。

(2) 新市の事務所の位置や名称で、柴田町が割を食う場面があっても、町長は合併に対して不転の決意で臨むのですか。

**答** 滝口町長

(1) 在任特例は、議員が合併に伴い身分を失うことが合併の障害になることを考慮して設けられた制度です。活用にあたっては、住民の意向にも十分配慮し採用する必要性を明確にす

ること、となっています。2年間在任特例を適用し議員数62人とした場合、

全国市議会議長会調べによるモデル団体で試算すると、約4億3千万円の増となります。財政に与える影響は、ケースごとに検討していきます。

(2) 柴田町として主張すべきところは十分主張し、より良い合併となるよう柴田町のリーダとして間違いのない選択をしていきたいと思えます。

## Q 町の教育の現状は

**A** 顕著な  
学力低下はなし



我妻弘國 議員

**問** 「あんだほうの町長ズックだなやあ。」と、ホテルでの北上市歓迎会で言われた。ある程度の服装は相手に対するマナーだと思う。



舟山邦夫 議員

場、控えなければならぬ場があるのでは。特に町長という町民の代表としての職務の場合、個人の問題ではない。

り、町民にとって何の行政効果もない。そこで伺う。現場主義、それは分かる。しかし、通常の町長としての公務中はスニーカーを控える考えはないか。

## Q 町長、心にこそスニーカーを

**A** T・P・Oを考え、履き続ける

**問** (1) 少人数の授業がされていると思うが、習熟度別指導についての考え方を伺います。

(2) 補助教員の制度は3年だけと聞いているが、再来年からはどうするか。

(3) 学校の安全の取り組み方はどうしているのか。また、命を尊ぶ教育の取り組みはどの様になっているか。

(4) 仙台大学に学校教育に関する連携協力を求める考えはないか。



船小5年生の授業風景

(5) 愛国心、伝統、宗教、家族に關しどう考えるのか。年度初めに教育長の教育方針があるべきと思うがどう考えるか。

**答** 太田教育長 (1) 習熟度別学習については、子ども達の満足度、期待度が非常に高いです。

(2) 17年度以降は県の加配教員や仙台大学のボランティアの支援などを考えていると思います。

(3) それぞれの学校で独自の工夫をして安全管理

をしています。命の尊さについては教科や行事の中で対応しています。

(4) 9月18日に柴田町教育委員会と仙台大学の連携協力の覚え書きを交わす予定になっています。

(5) 温故知新を大事にしながら愛すべき日本の国づくりをしていきたい。年度初めに教育方針は策定しているが、議会には出していません。

**答** 滝口町長 「町長さん、今日はスニーカーでないので、かえって革靴を履いて行くと住民に言われます。私は町長就任以来、いわゆる上になっても住民の一人としてあり続けたい、そうでなければ住民の心は分からない。そして、現場を重視した町づくりを進めたいという私の政治姿勢や行動力を表現するために、スニーカーを履いています。



## Q 町の塩づけの土地は競売方式で売るべき



佐藤輝雄 議員

## A 適正価格での売却に努める



**問** 柴田町も今や赤字であり、自転車操業の財政自治体にまで落ちました。議会、役場、町民一体となり英知を出し合い、この難局を乗り切る時です。赤字の解消策は人件費の削減、扶助費や需用費の切り詰め、そして、事業の縮小ですが、手っ取り早い赤字解消は財産の処分です。柴田町には多くの公共用財産があります。特に宅地。価格で折り合いがつかず、塩づけのままの

土地。この際、競売方式を採用して常識外れの最低価格を明示し、県内各地から希望者を募り、この地にお住み頂く。価格破壊の時代に合う施策はいかがでしょうか。

**答** 滝口町長 現在の土地の売り方は、100㎡未満は縁故払い下げ方式、500㎡未満は公開公募抽選方式、それ以上は一般競争入札方式です。これらは助役を会長に公有財産価格審査会で決定されてお

ります。法的にも極端に低い価格での売却はできないことを考慮し、適正価格での売却を心がけております。

競売方式については今のところ考えておりませんが、可能な土地は今後も売却していきます。また、公共用地の有効活用は当然ながら、塩づけ土地については、カルテ化も進めていきます。町有林についても保安林等以外はなるべく売却します。

**問** 宮城県沖地震が将来高い確率で再び発生すると言われていている。そこで町長にお伺い致します。

(1) 地震災害の死傷者は土砂災害によるものが少なくない。町内の危険地区はどのくらいあるのか。

(2) そこは不断に調査され、そのデータの把握は。(3) それらは関係住民に周知されているのか。(4) 未結成の自主防災組織の今後の育成指導は。(5) 今回の宮城県連続地震を教訓に、町の「地域防災計画」修正の要否は。(6) 毎年の防災実働訓練も大切である。しかし実働訓練では実施できない諸々の状況をシミュレートさせた対処行動を図上で訓練する必要性は。

(3) 県が15年12月からホームページに公表予定。毎年6月土石災害防止月間に住民へ広報し、啓蒙活動を行っています。(4) 行政区単位では各種訓練等を行っており、区長会議でも自主防災の組

(6) 図上訓練は有効な手法。手始めに庁舎内で職員の間を計画した



ぐらつときたら、もぐる習慣を



小丸 淳 議員

## Q 地震災害の対処準備はよいか

## A 災害対応能力のさらなる向上を目指す

**答** 滝口町長 (1) 危険カ所は、地すべり7、急傾斜地崩壊36、土石流19、山腹崩壊30、崩壊土砂流出8カ所を想定し指定。(2) 県で調査し、変更等が生じた場合、告示されその都度把握。

(5) 軽易な見直しを適宜行います。防災基本条例の研究も考えています。





## 一般質問

掲載した質問のほかに、次の項目がありました。

### 太田研光 議員

**問** 今年の低温や日照不足により、農作物の収穫と農家経済への影響は。

**答** 農業所得の減収が予想されます。対策資金等の利子補給の対策が必要と考えています。

### 舟山 彰 議員

**問** 3町合併の「新市将来構想」に対する柴田町の重点項目は何か。

**答** 多極分散型のまちづくり、住民の要望の多い図書館の設置や生活道路の整備等です。

**問** 学校の安全対策を考える上で、教育関係者間の信頼感は大丈夫か。

**答** 生徒や先生の心のつながり、各学校の努力を大事にし、可能な限り学校を開放します。

**問** まちづくり委員会は今後どうするのか。その会計処理は。

**答** 継続したいと思っています。募集方法等は検討します。会計処理は来年4月からにします。

### 百々喜明 議員

**問** 健康と食文化を守るには、食育は乳幼児期から始めて、和食を中心にすべきだ。

**答** 学校給食で伝統的な和食を取り上げ地産地消に努めメニュー栄養面等を指導していきます。

### 杉本五郎 議員

**問** 北船岡の親水池や、オリエンテーションなど自然を活用した遊びの中での教育を。

**答** 地域の方々の協力で、自然の中での教育を、と言う事には全く同感。学校を指導します。

### 白内恵美子 議員

**問** 今後のまちづくりの根幹となるような「男女共同参画条例」制定へ向けての取り組みを。

**答** 条例案の合意形成過程に多くの住民が関わることが重要。今後、検討を進めていきたい。

**問** 住民のまちづくりへの参加を権利として保障するため「市民参加条例」の制定を。

**答** 先進自治体を参考に策定方法を検討し、条例制定へ向けた取り組みに着手してまいります。

### 我妻弘國 議員

**問** 柴田町の水道の水質と、水需要と料金の予測を聞く。

**答** 水質については心配ない。水道料金は水需要が落ち込んでいるが経費削減で対応したい。

### 舟山邦夫 議員

**問** なぜ下げた、柴田町遺族会への補助金。

**答** 今後、遺族会と話し合っていきたい。

**問** どう対処する、ホテル原田周辺の地盤沈下。

**答** これからも問題解決に努力していきます。

### 小丸 淳 議員

**問** 「今なぜ合併か」「新市まちづくり」等の情報が混交し町民は正しい判断が出来るのか。

**答** 今後まず合併の意義や必要性を説明、それを土台にして新市まちづくりの議論を進める。

### 佐藤輝雄 議員

**問** 集会所の今後の建て替え計画は。また、行政区の人数等勘案して建築しているのか。

**答** 17年度以降は未定です。40年代に建築の4行政区と11C区は優先したい。今後は大体50坪規模です。

# レポート

各常任委員会は本議会活動とは別に年4回、行政の仕事を現場も含め調査しています。

## 文教厚生

- 日時 7月28日、29日、30日、31日
- 調査課 教育総務課、福祉課



### 早急に改善せよ 学校施設

#### 《教育総務課》

学校施設において、教室の採光やトイレの壁、プールサイド等、児童・生徒の身体に影響のある箇所や**安全上問題のある施設・設備**については、早急に改善されたい。

#### 《福祉課》

町内の児童館や児童ク

ラブ、幼稚園、小学校の各施設間の連携については、必要により工夫して行われているが、今後においては子育て支援センターや町の保健師との**連携もさらに密にし**、幼児・児童への福祉、教育の充実を図られたい。

## 総務

- 日時 7月2日、3日
- 調査課 財政課、税務課、槻木事務所

### 積極的に売却！ 未利用地

#### 《財政課》

町が所有する未利用地については、その利用の可能性や目的等を十分検討するとともに、今後利用する可能性のない土地については**積極的に売却**するよう努められたい。

《税務課》  
町税の滞納整理を推進

するため、債権整理団体の設立に向け努力されたい。

#### 《槻木事務所》

施設正面にある駐車スペースは狭い。民間駐車場を借り上げる等、**利用者の利便**を図られたい。



## 建設

- 日時 7月7日、8日
- 調査課 建設課



### 水害のない 西住地区に

#### 《建設課》

(1) 四日市場丸山沢、鬼石沢の治山事業については、大雨による自然災害等への対策として、承用排水路の改良工事を含め**抜本的な対策が必要である。**

今後とも関係機関へ強く働きかけ、早期に実施されるよう努力されたい。

(2) 西住地区の水害対策については、地区住民の不安を取り除くためにも、水害の防止策を技術的な面も含めてさらに検討するとともに、大河原町並びに関係機関と調整し、鷺沼排水路改修基本調査設計についても**早期に委託、実施するよう**図られたい。

## 産業経済

- 日時 7月10日、8月4日
- 調査課 商工観光課、農政課

### もつとPRを アジサイの小径<sup>こみち</sup>

#### 《商工観光課》

船岡城址公園では、小規模公園「アジサイの小径」の整備を進めているが、目に付きにくい場所にあるため、**案内板の設置やPRについて**努められたい。

#### 《農政課》 国の「米政策改革大綱」

によると、平成16年度米から生産面積から**生産数量を調整する方式**に変わるなど、米の流通制度が大きく変わることとなるため、生産者へその意図が十分伝わるように説明会を開催されたい。



# あなたの

# 一言



武澤正一さん  
(西船迫3丁目)

未来へ向けて  
未来へ向けて

○議会広報を読んでいますか。  
・読んでいます。特に一般質問の内容を読んでいます。

○町議会に期待することや要望がありますか。  
・今年になって二度ほど議会を傍聴しています。住民代表として熱心に意見を述べられていることはよく分りますが、近視眼的なものばかりでなく、町の将来を見据えた議論を望みます。そうすれば良い議会運営が出来るのではないかと感じました。

○町の行政サービスで感じることは。  
・農業、農村問題に力を入れて欲

しいと思います。

○三町合併について関心を持っていますか。  
・大変関心を持っています。行政サービスの効率化、財政上の問題から合併は是非実現してほしいと思います。

○最近、地方行政で一番関心のあることは何ですか。  
・教育問題です。学校教育のみならず家庭教育、社会教育も含めてです。家庭や地域の教育力の低下が問題であり、家庭で子どもを躾け、これを地域で見守れるように行政は力を注ぐべきだと思います。

○最近、地方行政で一番関心のあることは何ですか。

・教育問題です。学校教育のみならず家庭教育、社会教育も含めてです。家庭や地域の教育力の低下が問題であり、家庭で子どもを躾け、これを地域で見守れるように行政は力を注ぐべきだと思います。

## 先進地視察報告

### 夏まつ盛りの新潟県へ

議会広報特別委員会では、雨続きの8月上旬、山を越え、まつ青な空が広がる新潟県新発田市と中之島町を訪ねました。

中之島町の議会だよりは、まだ14号ですがレベルが高く刺激を受けました。

編集の留意点として、(文章は短く、わかりやすい言葉で) (見出しは多くして読みやすく) (写真は人物を入れ動きのあるものを) (余白を上手に使う) の4点を掲げ忠実に守っています。柴田町では徹底できていない部分を当たり前に、行っており、今後の参考にしたいと思います。



## 待ち望まれる議会だよりを目指して

### お詫びと訂正

101号「一般質問」の写真説明に誤りがありました。訂正してお詫び申し上げます。  
訂正 まちづくり委員会 (イベント分科会)  
誤 まちづくり委員会 (IT部会)

### 編集後記

9月議会の決算審査の内容を、できるだけ町民の皆様に読んで頂きたいという気持ちで記事を書きました。文章は何回記述しても満足とはいきませんが、簡単明瞭に、しかも質疑の臨場感が少しでも伝わるように努めました。是非この機会に、一人でも多くの方が議会報に関心を持って頂きたいと念じております。  
太田研光編集委員

## 議場に足を運んで下さい

第4回定例会は

12月12日(金) 10時開催予定

一般質問は

12月15日(月)・16日(火)の予定

詳しくは町議会事務局(☎55-2136)へお問い合わせ下さい。